

3月下旬でも雪の降るような不順な天候で、高血圧で治療中の方が急に血圧が上がって来院されることがあります。また、風邪の方も結構来られます。体調を崩されないようお気をつけ下さい。

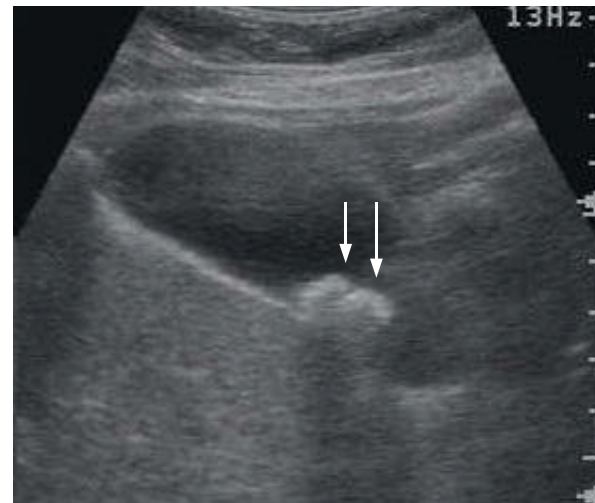
賛否両論の地域振興券も配布されました。当院でもご利用になれます。使用期限は9月22日(水)です。

景気回復につながるかどうかわかりませんが、今月号は5割増の1枚半です。

院長 菊池 博



写真1



(上)胆石(白い矢印の先、2個見えます)

(下)肝臓がん(矢印に囲まれた黒い部分)

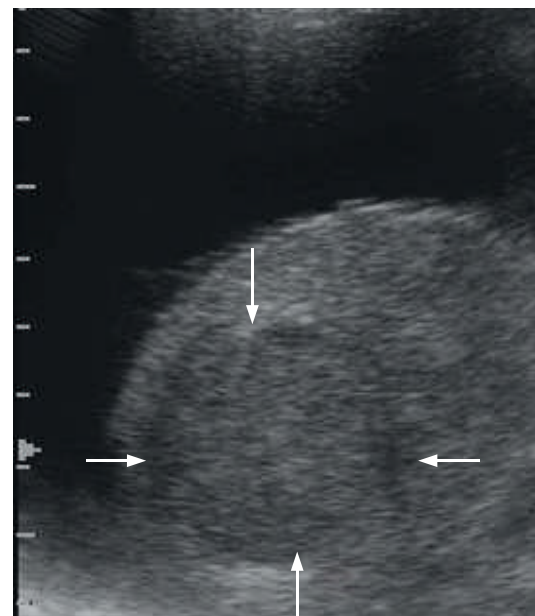


写真2

検査の器械のご紹介・エコー(超音波検査装置)

診察室にある器械です(写真1)。プローブという部分(写真2)をからだに当てて検査をします。

エコーの長所は、患者さんの苦痛が少なく、またX線のように被爆を気にしなくてよいので、必要なときは繰り返し行えることです。

今回は、お腹の臓器の検査について説明します。

肝臓

(主な病気) **脂肪肝・急性肝炎・慢性肝炎・肝硬変・肝腫瘍**

腫大・萎縮などの大きさの変化、表面の凹凸・鈍化(角が取れて丸みを帯びる)などの形の変化、内部の様子が粗い・細かいなどの変化、脂肪がたまっている(白く見える)かどうか、などの所見を組み合わせで診断します。

できものは良性・悪性の区別を含めて、かなりの程度まで診断できます。

胆嚢・胆管

結石(胆石)

石の成分(硬さ)をある程度推測できるので、治療方針(手術しか方法がないとか、衝撃波で砕けるとか、緊急手術が必要かどうか)の決定にも役立ちます。

胆嚢ポリープ

大きさ・形などによって、手術が必要かどうかを判断します。

膵臓

急性膵炎・慢性膵炎

腫大・萎縮などの変化や、膵臓の中心を通る膵管の太さなどで診断します。

腎

腎結石・腎機能障害

胃・腸

炎症や潰瘍がひどくて腫れているときはよくわかりますが、通常はガスや便のため見えにくいのが欠点です。「いわゆる盲腸」(虫垂炎)は90%以上、診断できます。

腹部大動脈

腹部大動脈瘤

子宮・卵巣

子宮筋腫・卵巣腫瘍など

膀胱・前立腺

膀胱ポリープ・前立腺肥大

病気によっては、血液検査や他の検査(CT等)とあわせて総合的な診断が必要です。また、定期的な検査が必要です(慢性肝炎や肝硬変では、最低3か月に1回)。検査の指示を守って下さい。

往診・訪問診療について

往診および訪問診療を、患者さんやご家族の方からのご希望があり、開始しました。まだ十分な体制ができていませんが、徐々に充実させていきたいと思っておりますので、お気軽にご相談下さい。

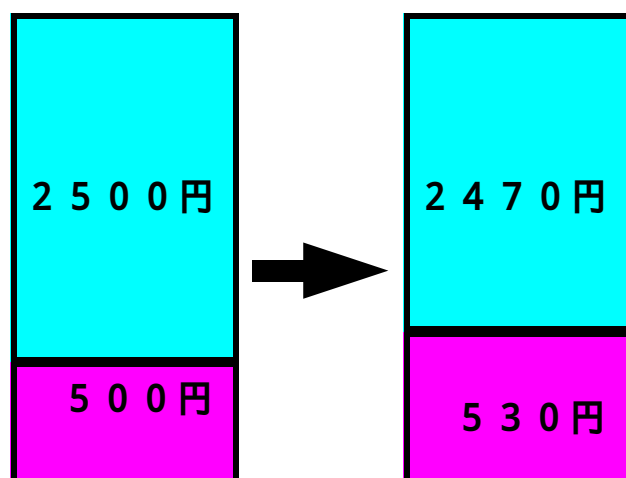
訪問診療とは、計画的に（たとえば来月は10日と24日、というふうに予定を決めて）ご自宅を訪問して診療する事です。病状がわるくなって予定外に臨時で診療に伺うことを**往診**といいます。

調剤薬局に依頼すれば、**訪問服薬指導**も可能です。床ずれなどの処置が必要であれば、**訪問看護ステーション**に依頼することにより、**訪問看護**も受けられます。

その他、各種の福祉に関するご相談も、お気軽にどうぞ。

老人医療の負担金について

老人医療の窓口負担金が、**4月1日**より1日**530円**（月4回まで）になりました。ご了承下さい。



たとえば医療費が3000円の場合、患者さんの負担金が30円増えると、国などから医療機関に支払われる金額は30円減り、合計は3000円です。医療機関の収入が増えるわけではありません。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9～12							×
午後4～7			×			×	×

菊池内科（内科・消化器科）

〒581-0003 八尾市本町 7-11-18 八尾メディカルアベニュー 2F

電話 **0729-90-5820** ファックス 0729-90-5830

ホームページ <http://www.kikuchi-clinic.com/>

電子メール hiroshi@kikuchi-clinic.com